

平成21年8月27日
茨城県新型インフルエンザ対策本部
(危機管理室)029-301-2896
(保健予防課)029-301-3219
(保健体育課)029-301-5349

インフルエンザ患者の発生に伴う学級閉鎖について

以下のとおり県立高等学校において、インフルエンザ患者の発生に伴う学級閉鎖の報告がありましたので、情報提供します。なお、重症者はおりません。

県立水海道第一高等学校

校長名 市川 陽一
所在地 常総市水海道亀岡町2543
生徒数 833名
措置学級等 2年7組(在籍者数39名、欠席者数8名)
学級閉鎖期間 8月28日(1日)

県立牛久栄進高等学校

校長名 市川 彰
所在地 牛久市東獺穴町876
生徒数 946名
措置学級等 3年2組(在籍者数39名、欠席者数3名)
学級閉鎖期間 8月28日(1日)

8月25日に「感染症の予防及び患者に対する医療に関する法律」の施行規則が改正され、集団発生の場合にはPCR検査を実施しなくなりました。したがって、インフルエンザ患者は、医療機関において迅速検査A(+)と判断された者です。

インフルエンザの予防について

あ、その咳、そのくしゃみ ~ 咳エチケットしてますか？ ~

インフルエンザにかからない、うつさないための対策

帰宅時の手洗い、うがい

- ・ 咽頭粘膜や手指など身体に付着したインフルエンザウイルスを取り除くために、有効な方法です。

咳エチケット (咳やくしゃみをする時、ウイルスが2m~3m飛ぶと言われています。)

- ・ 咳・くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。マスクをもっていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけて1m以上離れましょう。
- ・ 鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにフタ付きのゴミ箱に捨てましょう。
- ・ 咳をしている人にマスクの着用を、お願いしましょう。

十分な休養と栄養摂取

- ・ からだの抵抗力を高めるために十分な休養と栄養を日ごろから心がけましょう。

人混みや繁華街への外出を控えること、外出時のマスク着用

- ・ インフルエンザが流行してきたら、特に高齢者や慢性疾患を持っている人、疲労気味、睡眠不足の人は、人混みや繁華街への外出を控えること、外出時にはマスクを着用することも効果があります。

インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3~7日間はウイルスを排出すると言われていきますので、その間は外出を控えましょう。

*参考までに、学校保健法では、「解熱した後2日を経過するまで」をインフルエンザによる出席停止期間としています(ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めるときはこの限りではありません)。

- ・ 咳などの症状がある場合は、周りの方へうつさないために、咳やくしゃみをする際にはティッシュで口元を覆う、あるいはマスクを着用しましょう。